

第126回 薬事エキスパート研修会（医療機器 第12回）
医療機器に関する情報提供の現状と問題点
—法制度から見た医療機器の安全使用の現状と課題—

主 催 一般財団法人 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団
 財団法人医療機器センター

後 援 日本医療機器産業連合会 日本製薬工業協会 欧州製薬団体連合会(EFPIA Japan)
 米国医療機器・IVD 工業会(AMDD) 社団法人東京医薬品工業協会 日本 CRO 協会
 欧州ビジネス協会(EBC)医療機器委員会 大阪医薬品協会 社団法人日本医薬品卸業連合会
 RAPs JAPAN 日本 OTC 医薬品協会 財団法人ヒューマンサイエンス振興財団
 日本人工臓器学会 日本ジェネリック製薬協会 公益財団法人 MR 認定センター
 日本製薬団体連合会 米国研究製薬工業協会(PhRMA)

薬事法・医療法上の観点から医療機器の安全確保に関しては、多くの施設でさまざまな取り組みが行われています。さらに、診療報酬改定においても医療安全の評価が継続的に実施され、ようやくその実効性がでてきたように思われます。

そこで薬事法・医療法・診療報酬制度のかかわりを再度整理・確認し、医療機器の安全管理・保守に係わる実態と課題を理解するとともに、さらに医療現場で何が行われ、何が新たな課題として起きているのかを認識し、企業からの情報提供に今後どのような配慮が必要とされているのかを探るために本研修会を企画いたしました。本研修会では、この問題について学界、業界、臨床工学士及び診療放射線技師の先生方にご講演いただき、その後、ご討論いただきます。

つきましては、本研修会の趣旨にご賛同いただき、多数の皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

【日時及び場所】

日 時	場 所
平成 24 年 11 月 22 日(木) 13:00～17:00	日本薬学会 長井記念ホール 東京都渋谷区渋谷 2-12-15 Tel. 03-3406-3326 地図は財団ホームページをご覧ください

【申込要領】

1. 申込方法

＝オンライン＝

受講希望の方は財団ホームページより申込手続きを行ってください。

- ①ホームページ (<http://www.pmrj.jp>) 研修事業内「開催一覧」の研修会毎にある【申込】ボタンより、画面の案内に従って必要事項をご入力ください。
- ②申込完了後、受付番号及び入金方法をメールにてお知らせいたしますので、受講料をお振込みください。
- ③受講料お振込みを確認した時点で、参加登録が完了いたします。入金確認メールをお送りいたしますので、研修会当日には**入金確認メール(受講票)**を印刷し、ご持参ください。

2. 受講料(消費税込)：要旨集代を含みます。

- ・法人会員 1名につき 10,000 円
(法人会員は1口につき4名が会員扱い)
- ・個人会員／非会員 1名につき 15,000 円
- ・行政/アカデミア/医療機関/学生 1名につき 3,000 円

なお受講者の方は、以下の書籍を特別価格でご購入頂けます。ご希望の方は、申込手続き時に、案内に従ってご購入ください。

- 知っておきたい薬害の知識
—薬による健康被害を防ぐために— 1,700 円
- 知っておきたい薬害の教訓
—再発防止を願う被害者からの声— 2,300 円

3. 注意事項

- 振込依頼書のご依頼人欄には、必ず**受付番号と受講者氏名(カタカナ)**をご記入ください。
- 参加申込後1週間以内にお振込みください。
- オンラインでの参加申込は研修会開催日の10日前までとなります。それ以降のお申込みはお電話でお問い合わせ下さい。
- 事前に申込み、受講料をお振込みの上、ご参加ください。原則として、電話、FAXでの受付及び当日受付はいたしませんのでご了承下さい。
- 現金送金にご遠慮願います。
- 受講料受領後の払い戻しはいたしませんので、予めご了承下さい。
- お振込みの控えをもって領収書に代えさせていただきます。
- 当日、許可された方以外の撮影及び録音はご遠慮願います。

問い合わせ先

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 2-12-15
 一般財団法人
 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団
 薬事エキスパート研修担当
 電話 03-3400-5644

第126回 薬事エキスパート研修会（医療機器 第12回）
医療機器に関する情報提供の現状と問題点
—法制度から見た医療機器の安全使用の現状と課題—

平成24年11月22日（木）日本薬学会 長井記念ホール
（受付開始予定 12：00）

13:00～13:05 開会挨拶

寺尾 允男
（医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団会長）

13:05～13:45 医療の現場において医療安全のために何が必要か

笠貫 宏
（東京女子医科大学・早稲田大学共同大学院教授）

13:45～14:25 法制度と診療報酬制度のかかわりと経緯とそこでの議論

野口 雄司
（富士フイルムメディカル株式会社医療政策室室長）

14:25～15:05 ME 機器の管理の視点から

高倉 照彦
（医療法人鉄蕉会亀田総合病院医療機器安全管理責任者
医療技術部 ME 室長）

15:05～15:20 休憩

15:20～16:00 画像診断・放射線機器の視点から

北村 善明
（公益社団法人日本診療放射線技師会理事）

16:00～17:00 総合討論

共同司会：有馬 毅彦（ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
信頼性保証本部安全管理・品質保証部門
シニア・ディレクター）
津田 重城（医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団
専務理事）